

図書委員会の活動について

機械工学科4年 加藤 良太

はじめまして。2025年度図書委員長の加藤良太です。昨年度に引き続き、図書委員長として活動しています。

今回は図書委員会の活動について、この場をお借りして紹介させていただきます。

図書委員会には、福袋・読書週間プロジェクト、高専祭プロジェクト、広報・雑誌プロジェクトという3つのプロジェクトがあります。基本的に、図書委員はいずれかのプロジェクトに所属して活動しています。

福袋・読書週間プロジェクトは、委員が厳選した本2冊が入っている福袋を貸し出すというイベントを毎年年末に行っています。委員がポップのような紹介文を描いて貼っているのですが、かなり凝ったものが多く、感心しながら作業しています。

高専祭プロジェクトは、毎年11月に開催される高専祭について活動するプロジェクトです。今年度は模擬店を出店し、委員でデザインしたしおりを販売しました。初めての試みで試行錯誤の連続でしたが、無事完売することができました。

広報・雑誌プロジェクトは、この図書館だよりの制作など、広報に関することを行っています。今年度は例年の広報業務に加え、図書館1階の雑誌コーナーの雑誌の入れ替え・見直しを行う予定です。

また、所属しているプロジェクトに関わらず、委員全員が参加するブックハンティングを半年ごとに行っています。前期はオンライン、後期はオフラインで開催しており、クラスメイトからのリクエストや委員の希望図書を購入し、図書館に導入しています。委員の選出した本を取りまとめるときがあるのですが、最近タイトルを聞くような話題の本から専門の授業か趣味で読むのであろう技術書まで幅広く選ばれており、高専生らしいなと思います。導入された本は、しばらくの間は図書館1階のスペースのブックハンティングのコーナーに配置されていますので、是非ご覧ください。

図書委員会は委員会という性質上、大半の委員が兼部しており、活動も不定期なので負担になりやすいです。ですが、他の委員会よりも活動量は多く、充実した活動が出来ると思います。

本好きはもちろんのこと、活動に少しでも興味のある奈良高専生は是非、図書委員会に参加してみませんか？

新刊のご案内（その1）

令和8年1月に【新刊コーナー】へ排架した新刊図書をご案内します。

【第174回芥川賞受賞作品】	『時の家』	鳥山まこと著
	『叫び』	畠山丑雄著
【第174回直木賞受賞作品】	『カフェーの帰り道』	嶋津輝著
【第174回芥川賞候補作品】	『BOX BOX BOX BOX』	坂本湾著
【第174回直木賞候補作品】	『白鷺立つ』	住田祐著
	『神都の証人』	大門剛明著
	『家族』	葉真中頭著
	『女王様の電話番号』	渡辺優著
【教員からの推薦図書①】	『公式TOEIC Listening & Reading Part3&4 音声速解』	
	『公式TOEIC Listening & Reading 問題集 11』	
	『公式TOEIC Listening & Reading 問題集 12』	